

データ項目定義書(消防水利施設一覧)

データ項目 (消防水利施設一覧)				
項目 No.	項目名	説明	形式	記入例
1	都道府県コード又は市区町村コード	情報の管理主体である地方公共団体の都道府県コード又は市区町村コードを記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	文字列 (半角数字)	423084
2	NO	情報の管理主体である地方公共団体内でデータが一意に決まるよう、NOを設定し記載。	文字列 (半角数字)	0000022200
3	都道府県名	情報の管理主体である地方公共団体名について、都道府県名を記載。	文字列	長崎県
4	市区町村名	情報の管理主体である地方公共団体名について、市区町村名を記載。都道府県については記載不要。	文字列	時津町
5	種別	消防水利施設の種別を記載。※記載内容について、【09.消防水利施設一覧】を参照。	文字列	消火栓
6	住所	消防水利施設の住所を記載。	文字列	長崎県西彼杵郡時津町浦郷〇-〇
7	方書	消防水利施設の住所の方書を記載。	文字列	〇〇ビル1階
8	緯度	消防水利施設の緯度を記載。	文字列 (半角文字)	32.828706
9	経度	消防水利施設の経度を記載。	文字列 (半角文字)	129.84851
10	口径	消防水利施設が対応する口径をミリメートル単位で記載。	数値 (半角数字)	300
11	備考	特記事項があれば記載。	文字列	

【データ項目特記事項】

＜記載方法についての共通ルール＞

- ・特別な記載ルールがない限り、英数字は半角文字とする。
- ・特別な記載ルールがない限り、カタカナは全角文字とする。
- ・ローマ数字（「Ⅰ」、「Ⅱ」等）や、丸数字（「①」、「⑥」等）、1文字に複数の文字が含まれる組文字（「𐀀」、「𐀁」、「𐀂」、「mi」等）のようにシステム環境に依存する文字については使用不可。

＜データ項目毎の共通ルール＞

ID項目（該当データ項目：市区町村コード,NO）	
	●入力形式について ・「都道府県コード又は市区町村コード」の入力形式 半角数字6桁で記載。桁数に満たない場合には、先頭0埋めとする。 ・「NO」の入力形式 半角数字10桁で記載。桁数に満たない場合には、先頭0埋めとする。 ●ID採番・運用ルール等について ・「NO」の採番ルール 各データセット内で重複がないよう、地方公共団体内において任意に採番。 ただし同データセット内において、現在削除されたデータに付与されていたものも含め、過去に使用された「NO」は使用不可。 ・「NO」の継続使用ルール データセットの名称等が変更の際、データセットの内容に変更がない場合には、「NO」は継続使用する。 例：毎年同一区域の人口データを公開する際には、データセット名が変わっても同一区域の人口には毎年同じ「NO」を使用する。 ・データの廃止ルール データセットより「市区町村コード」、「NO」を含め、完全削除。
	緯度・経度 世界測地系を使用し、10進法で記載。（※小数点以下6桁とする。）
住所（該当データ項目：住所）	
都道府県名から番地までをすべて省略せず記載。 大字・町・丁目及び小字より後は、半角数字と半角ハイフン区切りで記載。	

【09.消防水利施設一覧】

種別	
総務省消防庁の消防水利の基準（昭和三十九年十二月十日消防庁告示第七号）の第2条第2項に記載に則り、以下の中から記載。 但し、該当する種別がない場合には、「その他」と記載。 ※消防水利の基準：https://www.fdma.go.jp/concern/law/kokuji/hen52/52010000100.htm	
種別	備考
消火栓	
私設消火栓	
防火水そう	
プール	
河川・溝等	
濠・池等	
海・湖	
井戸	
下水道	
その他	

※本データ項目定義書については、内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室が政府CIOポータルにて公開している「推奨データセット項目定義書」を引用・改変しています。